■発行/社会福祉法人たかはら学園　■発行責任者/理事長 瀬端道男　■発行人/広報委員会　■発行日/令和６年 12 月 15 日

広報 たかはら

題字　先代理事長　瀬端　利男

2024

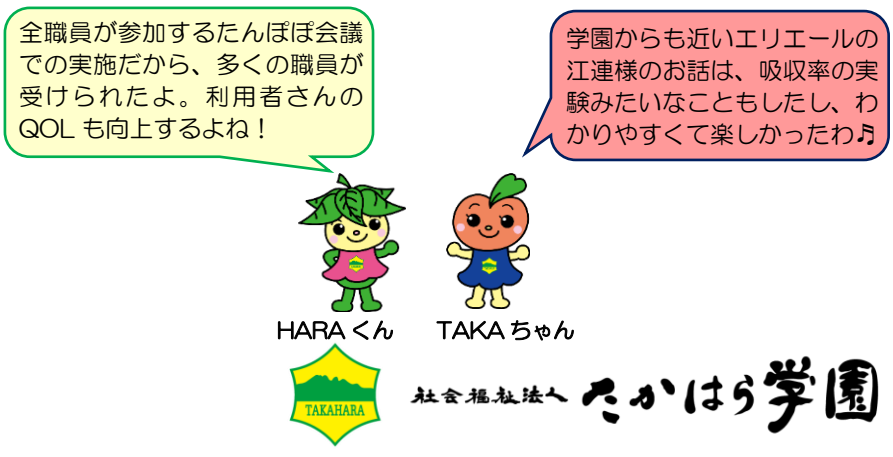
第 164 号

もくじ

1. 表紙
2. ワークス所長挨拶/地域連携推進会議について
3. あすなろ /あかしや
4. まろにえ/デイセンター
5. ワークスたかはら/たけのこ園/Kids たかはら
6. 【行事】納涼祭/スポーツフェスタ
7. 総合避難訓練/カルフルとちぎ 2024
8. たかはら抄/ボランティア紹介他



オムツ着用に関する研修を実施しました。(R６.11.28)



社会福祉法人たかはら学園

●福祉型障害児入所施設　たかはら学園
●障害者支援施設　たかはら学園
●障害者支援施設　たかはら育成園
●障害福祉サービス事業　生活介護事業所
　デイセンターたかはら
●短期入所事業所
　たかはら学園・たかはら育成園
●放課後等デイサービス　Kids たかはら
●日中一時支援事業所　たかはら学園
　たかはら育成園・デイセンターたかはら
　〒３２９－１５７３矢板市越畑 226 番地
　TEL 0287-48-0304/FAX 0287-48-1927
　ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ https://www.taka.or.jp
　MAIL：jimu01@taka.or.jp
●共同生活援助事業所　メゾンたかはら
　・メゾンたかはら　・ハニーハイツたかはら
　・アップルハイツたかはら
●多機能型事業所　ワークスたかはら
　〒３２９－２１６４　矢板市本町７番２１号
　TEL/FAX 0287-43-7940
●矢板市障害児者相談支援センター
　〒３２９－２１６４　矢板市本町７番 21 号
　TEL 0287-40-0886/FAX 0287-44-0089
●こども発達支援センター　たけのこ園
　〒３２９－１５７６　矢板市石関１２８９－４
　TEL/FAX 0287-48-3288



「所長就任にあたりまして」

ワークスたかはら所長

廣内　則夫

日頃より、当事業所の運営につきまして、多大なご支援、ご協力をいただいていますことに、心より御礼申し上げます。四月より多機能型事業所ワークスたかはらの所長を務めさせていただいております廣内則夫と申します。今後のワークスたかはらの発展に向けた課題に取り組む機会を与えられたことを大変光栄に思うとともに、これまでの事業の継承と、更なる発展に対する期待の大きさ、責任の重さに身が引き締まる思いでおります。

さて、福祉を取り巻く環境は、社会の変化とともに複雑化しています。少子高齢化、人口減少、人工知能などのテクノロジーの進歩によって、さらに大きな変化を迎えようとしています。特に少子高齢化や老障介護問題は、労働力の減少を引き起こし医療・福祉の需要増加を見据えた社会保障制度の持続可能性が課題となっています。そのような下で将来の方向性を模索していく中、地域の企業や自治体と連携し、働き方の柔軟性や多様性を推進することなど、多様な働き方が実現できる環境が必要になります。ビジネス用語でも、【ほうれんそう（報告、連絡、相談）】が【かくれんぼう（確認、連絡、報告）】に移行し、【おひたし（怒らない、否定しない、助ける、支援する）】というキーワードが主流になってきました。私たちに今まで普通や常識として刷り込まれた価値観をも考え直すことが必要になっています。国の福祉施策についても今年度は大幅な変更があり、(1)障がい者が希望する地域生活を実現する地域づくり(2)社会の変化等に伴う障がい児・障がい者のニーズへのきめ細やかな対応(3)持続可能で質の高い障害福祉サービス等の実現のための報酬単価等の見直しを基本指針として、改訂されております。この複雑化から、混沌とした中にあっても、全ての職員の知恵を集結し、オールたかはら学園として対応して参ります。

結びとなりましたが、渡邉前所長が多岐にわたり、ワークスたかはらの発展にご尽力いただきましたことに、深く敬意と感謝を申し上げますとともに、改めてワークスたかはらのさらなる発展のために全力で取り組んでまいります。大きな変革期の中でも、一人一人のご利用者様があたりまえの生活を送れること、日々暮らす喜び、楽しさ、幸せを実感できる施設を目指して取り組んでいきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。





【ワークス作業風景】
ゴム製品の加工、電池の封入作業の様子です。





地域連携推進会議について

かねてより準備を進めていた、第１回目となる地域連携推進会議を 10 月 12 日(土)に実施しました。当法人の利用者、利用者の家族、地域の関係者、福祉に知見のある方から構成されており、当日は運営状況の報告などの他、入所施設・グループホームの見学を行いました。会議に参加された方の感想として、以下のようなお言葉を頂きました。

- 一緒に献立を考えアットホームな雰囲気を感じた
- 個別に自己管理できている部分もあって驚いた
- 皆さん立派な部屋で安心して生活していると感じた
- 民生委員で関わった方が立派に生活している姿を見て驚いた
- 今日初めて見学したどの棟も綺麗にされていて素晴らしい
- 皆さん年金で過ごしていると思っていたが、それ以外の方もいて、色々と工夫しながら生活していることがわかった

今後も事業運営の透明性を高め、支援の質の向上や地域との連携を図りながら障害福祉サービスの提供を実施して参ります。









直接グループホームの生活の場等を見て頂きました！



＜地域連携推進会議の趣旨＞
以下を目的に会議の開催・構成員による事業所訪問を実施します。
・利用者と地域との関係づくり
・地域の人への事業所等や利用者に関する理解の促進
・事業所等やサービスの透明性・質の確保
・利用者の権利擁護



記事：池田貴子

福祉型障害児入所施設・障害者支援施設

あすなろ

旅行

今年も残すところあとわずかとなりました。健康で、笑顔で、一年を締めくくることが出来るよう努めてまいります。







一泊旅行・日帰り旅行で、那須方面へ行って来ました。りんどう湖ファミリー牧場やお菓子の城、なかがわ苑などに行き、動物と触れ合い、美味しい物を食べ、温泉に入ったりと、たくさん遊んできました。

与一まつり



産業文化祭




みどりフィッシング



ハロウィン



おやつ作り

お休みの日は、外出、おやつ作りや季節のイベントなどの余暇活動を計画しています。色んな体験・経験が出来て、よりよい休日を過ごせるように、今後も取り組んでいきたいと思います。

記事：田口　苑花

障害者支援施設

あかしや






☆一泊旅行☆
11月7日8日に一泊旅行に行きました。
那須どうぶつ王国で色々な動物を見て楽しんだ後、湯西川温泉に泊ってきました♪

☆余暇外出☆
千本松牧場に行って動物に触れあい
美味しい物を沢山食べました♪

おいしいね～♪







よろしくお願いします

☆新任職員☆
プー・プウィント・ウェイ支援員
9月にミャンマーから来日し、
たかはら学園に入職して
あかしや所属になりました♪

☆料理余暇☆
スイーツ餃子を作ってみたりクレープを作ってみたりして食べました！すごくおいしく作ることが出来ました♪

記事：東　智希

障害者支援施設 まろにえ

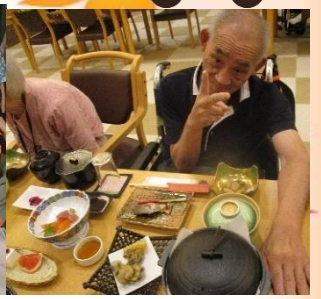
ハロウィン余暇





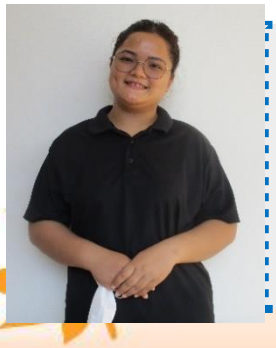
一泊旅行♫





旅行に行ったり、イベントを楽しんだり楽しい事いっぱい！
みんなで一緒に楽しい日々を送っております。

まろにえでは一泊旅行を行い、普段と違う食事、お風呂、美味しいスイーツを楽しんだり、道の駅で買い物したりと大きなイベントがありました。余暇の時間にもハロウィンでコスプレをしたり、くりぬきの写真撮影を行ったりと楽しい事をたくさん行って過ごしております。また、９月より入職しましたウー支援員は、なんとミャンマーからまろにえに来ました。



ヤダナ・ウー支援員

９月よりまろにえに入職しました。
よろしくお願いします。

記事：鈴木　孝幸

生活介護事業所 デイセンター

記事：森 康繁







掲示物作成（ハロウィン）





上手に作れたよ‼



日帰り旅行

10月25日に那須どうぶつ王国日帰り旅行に行きました！
可愛い動物たちを沢山見る事が出来て、大満足でした‼











エアロビ

リズムに乗って楽しく体を、動かしました♪







ワークスたかはら



記事：土居砂織

生活介護とＢ型と合同で夏まつりをしました。輪投げや綿あめ作り、金魚すくいを楽しんだ後は、職員が洋服や雑貨を持ち寄った物でバザーを開催しました。

カゴメ那須工場見学

那須工場では、野菜ジュース作りを見学してきました。



なかがわ水遊園



こども発達支援センター たけのこ園

記事：山田真子

園外保育

たけのこ園で初めての園外保育(矢板市子ども未来館)に行きました。車に乗っていつもと違う景色を窓から見て、どこに行くのかな と期待を膨らませている子どもたち。こども未来館はいつもと違う場所で興味津々。
たくさんのおもちゃで遊んだり、大きな遊具に乗ったり、笑顔あふれるひと時でした。



夏まつり



お母さんやお父さんと一緒に花火柄のお手製うちわを作りました。ゲームやスタンプラリーでは、夢中になって遊びました。甚平姿のお友達がいたり、夏の季節の風物詩、楽しいひと時でした♪

放課後等デイサービス Kids たかはら



毎月、外出や活動の際に集合写真を撮っています。みんなあっちを向いたりこっちを向いたり、なかなか全員がいい顔で、というのは難しく何枚も取った中から厳選しています。保護者の皆さんに配布するほか、Kids でも【思い出写真館】としてボードに掲示しています。少しずつ思い出が増えて、いつか壁いっぱいになるのが楽しみです。これからも様々な体験をしながら思い出を沢山作っていきたいと思います。

記事:池田　貴子







納涼祭



盆踊り



記事：田口苑花



笑顔たくさん



８月８日(木)納涼祭が行われました。
久しぶりに全部門合同での開催となり、
盆踊りや屋台にあるような
食事を楽しみました。最後には、
打ち上げ花火をみんなで一緒に見て
素敵な夏の思い出が出来ました。
皆さんの浴衣や甚平姿、素敵でした！

お神輿わっしょい







盛り上げ上手な太鼓







スポーツフェスタ





職員・利用者共に楽しく
スポフェスに参加しました！



今年は 2 部門ずつ別の日に、運動場と体育館で楽しく体を動かしました。それぞれの部門に合わせた内容の競技を考え、ラジオ体操、パネルアタック、玉入れ、リレー、綱引き、たかはらトレジャー、ちびっこ競技などを行いました。



素敵な笑顔









景品ゲット！

あすなろ
頑張ったよ～！

みんなで勝ち取ろう！笑顔の金メダル



記事：和気花奈

総合避難訓練



火起こしして炊き出し





各部門の避難訓練







消火の実技訓練





今回の避難訓練では、実際に施設での設備が使用できなくなってしまった時のことを想定して行い、各自の避難、食料の確保と準備、負傷者の手当て、矢板消防署の協力を得て消火活動の実技訓練などより実践的な内容で行い、そういった状況になったとしても対応出来るようにと行いました。

記事：鈴木　孝幸

カルフルとちぎ 2024
～とちぎ福祉プラザ～





記事：菊地　恵里



今年度のカルフルは、作品展示と製作品販売、芸能発表での開催となりました。たかはら学園は、芸能発表で和太鼓クラブが参加しました。製作品販売では、もりのカフェたかはらの焼き菓子と、作業での製作品の販売を行いました。今年は、和太鼓クラブとグループホーム、カフェ班の利用者様が参加しました。

作品展示＆製作品販売会場
若草アリーナ





たかはら学園の作品



製作品販売
（ストラップ、写真立て、ヘアゴム等）



和太鼓クラブの演奏





もりのカフェたかはら焼き菓子販売



たかはら抄

８月　８日　納涼祭
２４日　あすなろ会総会
２８日　避難訓練
２９日　誕生会

９月　１１日　まろにえ一泊旅行（～１２日）
１４日　たかはらふれあいＤＡＹ
１６日　敬老の祝い
１８日　避難訓練
２０日　ワークス外出
２６日　誕生会

１０月　３日　秋季健康診断
１２日　スポーツフェスタ（あす・デイ）
第１回地域連携推進会議
１５日　日帰り旅行（成人あすなろ）
１９日　スポーツフェスタ（あか・まろ）
２１日　あすなろ一泊旅行（～２２日）
２４日　誕生会
２５日　デイセンター日帰り旅行
３１日　総合避難訓練（厨房清掃）

１１月　６日　県運営指導（監査）
６日　熱海市民生児童委員協会施設見学
７日　あかしや一泊旅行（～８日）
９日　避難訓練（あすなろ）
１１日　しまむら買い物外出（あす・ＧＨ）
１２日　たけのこ園保護者研修
１３日　利用者内科健診
１５日　ワークス外出
１８日　まろにえ日帰り旅行
２２日　あすなろ日帰り旅行（幼児）
２５日　たけのこ園りんご狩り
しまむら買い物外出（あか・まろ）
２８日　誕生会
２９日　さくら市民生委員児童委員施設見学

【編集後記】

９月から、特定技能でミャンマーから来たウーさん・プーさんが就労しています。あらかじめ日本語を勉強していたとはいえ、慣れない日本での仕事や生活となるので、たかはら学園全体で温かくサポートしていきたいと思います。２人の笑顔に、一緒に働く職員や利用者さんも元気をもらっています。

池田貴子・鈴木紀子・吉澤章・高橋理恵・田口苑花
村上朝輝・大野千歳・菊地恵里・東智希・荒井春弥
田邉萌貴・鈴木孝幸・小山優華・和気花奈

ご寄付・ご寄贈・ボランティア(8月～11月分)

８月　笠石神社様より大玉スイカ
１０月　小池様(小池祥史様保護者)よりお米
伊藤様(伊藤静江様保護者)よりりんご
１１月　更生保護女性会の皆様による園内花壇整備
大田原園芸様より花苗
藤田様より大根、芋
安沢ほほえみ会様より里芋、タオル



ご寄付・ご支援をいただきました皆様に
心より御礼を申し上げます。





6 月に綱川様からご寄付いただいた
ゴーヤが大きく育ちました！



たかはら学園でも、月に一回程度片岡駅から
施設までの道のりのゴミ拾いをしています

表彰を受けた職員のご紹介

栃木県社会福祉協議会会長表彰

新井　英明（たかはら学園園長 兼 サービス管理責任者）



「第 30 回栃木県民福祉のつどい」において、勤続 20 年という長きにわたり、県の社会福祉事業に尽力した功績を認められ、表彰されました。

知的障害者福祉事業功労者表彰

釜井　忍（たかはら育成園　生活支援員）

永年にわたり知的障害者の福祉に貢献したとして、日本知的障害者福祉協会より表彰されました。
釜井職員は、勤続 23 年になります。



記事:髙橋・吉澤・鈴木